項目		説明
試料・情報の	研究課題名	原発性肺癌に対して解剖学的切除施行後、偶発的に発見された pStageIVA 期の予後解析
利用目的	研究対象者	当院で 2010 年 1 月から 2021 年 12 月までに肺癌に対して区域切除以上(生検を除く)
及び		の手術を施行した方のうち、術後病期で IVA 期と診断された方かつ包括同意をいただい
利用方法		た方
	研究目的	病理病期 IVA 非小細胞肺癌患者の切除後の 3 年生存率は 35%-70%と報告によってかなり異なるた
		め、当センターにおける病理病期 IVA 非小細胞肺癌に対する切除後の予後を調査する。
	研究方法	年齢・性別・組織型・PET – CT での SUVmax 値・リンパ管侵襲有無・静脈侵襲有無・
		リンパ節転移有無・ドライバー遺伝子変異・IV 期と診断された理由などで分類し、統計
		学的有意差があるかを調べる。また、予後評価を行い、その後の再発部位や形式などに
		ついても言及する。長期無再発症例についても特徴を抽出する。
	個人情報保護	対象となる患者さんの診療情報には個人情報が含まれますが、氏名や住所などの情報を
		削り、容易に個人を特定できないように研究用の番号(識別コード)で管理します。個
		人と識別コードを照合できるようにする対応表を作成しますが、パスワードロックや鍵
		をかけて厳重に保管し、院外へ提供することはありません。
	研究期間	西暦 2025 年 10 月 20 日 ~ 西暦 2028 年 3 月 31 日
	利用又は提供	[X]総長が研究実施を許可した日
	を開始する時	[]西暦 年 月 日頃(研究の進捗によって前後いたします)
	期	
利用する試	[]試料:	[_]血漿、[_]血清、[_]全血、[_]末梢血から抽出した DNA、
料・情報の項		[]病理検体(具体的に記載:)、
目(チェック[X]		[]尿、[]糞便、[]唾液、[]胸水、[]腹水、[]脳脊髄液、
が入った項目を		
利用します)	[X]情報:	
		既往歴、[X]併存疾患、[X]外来日・入院日・退院日、[X]臨床検査値、[X]放射線診断や超
		音波検査、内視鏡検査等の画像データ、[X]臨床所見・経過(予後追跡データを含む)、
		[] ゲノムデータ、[]看護記録、[]その他(具体的に記載:)
試料・情報を	当センター研	
利用する者の	究責任者	
範囲	共同研究機関お	なし
	よび責任者	
	その他の機関	なし
	での一般の一般展	
試料・情報の利	 別用停止および	神奈川県立がんセンター・呼吸器外科・松山遼太郎・045(520)2222
情報公開に関する窓口		利用停止のお申し出は 2026 年 4 月 23 日までにお願いいたします
		ただし、お申し出いただいた時にすでにデータが固定され、研究成果が論文などで公表されていた場
		合には、患者さんのデータを廃棄できない場合があります